令和２年飯舘村消防出初式 冬晴れ青空の下 清々しく

式の会場は、消防飯舘分署に隣接する交流センターの駐車場。隊列を整え観閲に臨む消防団員

１月5日、交流センター「ふれ愛館」の駐車場で、飯舘村消防団の令和2年出初式が行われました。式には、村の消防団・女性消防隊、役場消防隊の団員・隊員、合わせて103人が参加し、冬晴れの青空の下で、観閲が行われました。

式では、村内の安全・安心な暮らしを守っていくため、本年も引き続き消防活動に取り組んでいくことを、一同が確認しました。また、式に出席した関係各位があいさつし、団員・隊員らの尽力に感謝を述べ、激励しました。

イイタネちゃんにたくさんの年賀状をありがとう！

子ども達からは、イイタネちゃんのプライベートに関するさまざまな質問も！お返事届いたかな？

年明けの村役場に、村の公式キャラクター・イイタネちゃん宛の年賀状が、なんと約200通も届きました。村役場に来て年賀状を受け取ったイイタネちゃんも大喜びで、1枚1枚、何度もうれしそうに見返していましたよ。

イイタネちゃんも、役場職員が撮ったかっこいいポーズの写真を印刷して、全員にお返事を出しました。皆さん、今年もイイタネちゃんを、よろしくお願いします！ ※イイタネちゃんを描いてくれた年賀状の一部を、P23で紹介します。

ふれあいも楽しく こども園で「だんごさし」

美しく色づけされただんごを、子ども達がていねいにさしていきました。きっとよい年になりますね

1月15日、までいの里のこども園で、小正月の行事「だんごさし」が行われました。行事の開催には、飯舘村文化財愛好会と村民有志が協力しました。はじめに、だんごさしの飾りの意味や、行事に込められた願いを、やさしい言葉で教えてもらった園児達。小さな手で、つくりたてのカラフルなだんごを、一生懸命ミズキの枝につけました。大人に抱き上げられて、高い枝につける時は、とてもうれしそうでした。きなこをまぶしたかわいいだんごも、皆で一緒に味わいました。

農地中間管理事業の実現へ 上飯樋行政区で調印式

前農業委員でもある鈴木秀範区長を中心に、１年半にわたる話し合いや準備を経て迎えた調印式です

12月1日、上飯樋行政区で、農地中間管理事業の調印式が行われました。農地中間管理事業とは、地区内の農用地等を、担い手がまとまりのある形で長期間借り受け活用する事業です。上飯樋行政区では、地区内の農地を効率的かつ有効に利用するため、担い手（「13区営農組合」、西富男さん・田村茂さん）と農地の出し手の間で調整が進められてきました。村では、昨年から、各行政区の集会などで、事業について説明を行っています。村で本事業に取り組むのは、上飯樋行政区が初めてです。

ふくしま大交流フェスタ 仲間と共に 村の魅力を発信！

毎年の参加を続ける中で、商品がぐっと充実してきました。村自慢の商品をぎっしり並べました

12月21日、東京国際フォーラム（東京都千代田区）で、「ふくしま大交流フェスタ2019」が開催されました。この催しは、福島県の主催で、ステージショーやトークイベント、ご当地グルメの紹介などを通じて、福島の元気を発信しています。

村も、この催しに、今年も元気に出展しました。椏久里珈琲、氣まぐれ茶屋ちえこ、ニコニコ菅野農園などが手がける自慢の逸品を携えて、村の魅力をPR。来場者の皆さんと、笑顔の交流を繰り広げてきました。

石碑が大切な言葉を伝えます 新たな名所で完成披露式

県内外の設置者や渡辺博道前復興大臣（右端）が出席して行われた完成披露式のひとこま

12月23日、「いいたて村の道の駅までい館」で、石碑6基の完成披露式が行われました。村が公募した「座右の銘」の石碑です。村特産の御影石に、村内の石材業者が言葉を刻みました。費用（20万円）は、応募者の自己負担で、応募者は、大切にしている言葉を石碑に刻み、多くの人に伝えることができます。村はこの場所を、さまざまな「座右の銘」と出会える散歩道として整備しようと考えており、公募を継続しています。皆さんもぜひ、ここで、素敵な言葉と出会ってください。

村は、村主催のイベントや村民の皆さんの取り組みを取材し、広報紙・ホームページ等に掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数でも総務課企画係までご連絡ください。